

新型コロナウイルス詐欺に注意

★相談事例1

スマートフォンに「新型コロナウイルスワクチン接種の優先順位を上げる。2週間以内に振り込めば、入金確認後に接種日をお知らせする」というメッセージが届いた。そこには居住地の都道府県名と私の携帯電話番号が表示されており、金額は約10万円。振込先は大手銀行の支店だった。問い合わせ先として所管省庁の窓口と電話番号も表示されていた。

★相談事例4

電話で所管省庁の職員を名乗る人が「もうすぐ政府に承認される中国製の新型コロナウイルスワクチンを数万円で接種できる」と言っていて、怪しいと思い、それ以上は聞かずに断った。その後、毎日のように同じ時間帯に非通知の着信があるので再度出たところ、所管省庁から委託された者と名乗っていたが、話の内容は同じだったので断った。

★相談事例2

ワクチン接種の所管省庁の担当者とな乗る人物から電話があり、私の氏名を告げたいので「高齢者は順次ワクチンを接種するが、基礎疾患がある人は特別に早く接種できる。優先的に接種したいか」と言われたが断った。後日、同じ人から連絡があり、再度「接種するか」と聞かれたので「役所に確認する」と伝えたら電話は切れた。私の個人情報を知りたくており、怖くて不安。

★相談事例3

ワクチンの関係団体のようなところから電話があった。医療従事者から順次ワクチン接種が始まっているが、余った枠を案内している。新薬なので費用は約50万円だとのこと。私の氏名や住所を知っているようだった。その後、また同じような電話があり「詐欺ではないのか」と指摘したら電話は切れた。

安全・安心な市民生活を応援
八街市消費生活センター
迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を



新型コロナウイルス接種に便乗したトラブルや悪質商法には注意を

国民生活センターでは「新型コロナウイルスワクチン詐欺 消費

者ホットライン」を開設し、フリーダイヤル(通話料無料)で、ワクチン詐欺に関する消費者トラブルについて相談を受け付けています。

新型コロナウイルスワクチン詐欺 消費者ホットライン

相談受付時間

午前10時～午後4時 (土曜・日曜日、祝日を含む)

相談特設番号

0120・797・188

相談員のアドバイスは、相談事例のほかに、類似した相談のアドバイスも掲載しています。

商工観光課

443・1405

新型コロナウイルス接種の費用は無料です。「ワクチン接種の費用」優先接種を受けるための費用など、ワクチン接種に関連して金銭を求められても決して応じないでください。

国や市区町村、関連団体などが「ワクチン接種に必要」

個人情報や金融機関情報などを電話、メール

※「相談員のアドバイス」は、相談事例のほかに、類似した相談のアドバイスも掲載しています。

商工観光課

443・1405

まちのわだい

市内の児童・生徒を対象に皆既月食のオンライン観察会を行いました

5月26日(水)午後7時～8時の間、皆既月食の時刻に合わせ、ライブ配信による特別授業を行いました。

当日は雲が広がり、皆既月食を直接観ることができませんでした。千葉工業大学惑星探査研究センター(PERC)上席研究員秋田谷洋先生によるオンライン授業を通じて、児童・生徒は、月が赤銅色に染まる皆既月食の様子や「太陽-地球-月」が一直線に並んだ様子や天体シミュレーターの映像を見ながら、宇宙が織りなす不思議な現象について学びました。

当日の配信をご覧になりたい方は、動画投稿サイト「YouTube」の八街市教育委員会の公式チャンネルからご視聴いただけます。



八街市教育委員会



八街市教育委員会による皆既月食ライブ配信

日本防災士会千葉県支部と防災に係る相互協力に関する協定を締結



日本防災士会千葉県支部役員の方々と北村市長

5月25日(火)、市役所において「八街市と日本防災士会千葉県支部との防災に係る相互協力に関する協定」を締結しました。

この協定は、平常時において地域防災活動への指導、助言などを通して防災士としての知識・技能を向上させるとともに、地域の防災体制の確立に貢献するものです。また、災害時には、本市からの要請により救助活動への避難所の運営に係る指導・援助などに協力するものです。

なお、日本防災士会千葉県支部との協定は、千葉県内初となります。